令和８年第７回

久 山 町 議 会 12 月 定 例 会

一　般　質　問　通　告　書

質　問　順		議員氏名
12 月 1 日 (火)	1	只松　秀喜
	2	荒巻　時雄
	3	阿部　恒久
	4	城戸　利廣
12 月 2 日 (水)	5	永松　節子
	6	佐伯　勝宣

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月１日（火）９時３０分～

質問順１番　　只松　秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１．けやきの森幼稚園の現状と今後について	①　近隣自治体では幼稚園入園希望者が、年々減少していると聞いているが、本町で唯一の幼稚園である、けやきの森幼稚園の現状は。	教育長
	②　2019 年の幼保無償化により、共働き世帯が増加し、保育ニーズが高まる一方、教育ニーズが減少傾向にあるのも一因か。	教育長
	③　文部科学省の管轄である幼稚園は、幼児教育の質の向上等を考えたとき、当町には必要である。町として幼稚園の存続に向けて町独自の支援策は考えてあるのか。	町長
	④　幼稚園と保育園、双方の機能を持つ認定こども園への移行は。	町長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月１日（火）９時３０分～

質問順２番　　荒巻　時雄

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１．にぎわい交流拠点について	賑わい交流拠点を中心として、首羅山遺跡や九電みらいの森、総合運動公園を含む周辺地域を賑わい交流エリアと捉え、将来にわたってわが町の自慢できる場所になってほしいとの思いから質問する。 ①　賑わい交流拠点施設運営戦略策定業務のプロポーザル公募について （１）国の交付金活用の事業なのか。 （２）受託候補社はパシフィックコンサルタンツ㈱であったが、応募社数は何社だったのか。 （３）公募条件とした主な内容は。 ②　首羅山遺跡ガイダンス施設について （１）施設の概要は公開された範囲で認識はしているが、再度説明を。 （２）総工費７億円とあるが、今後資材や工事費の高騰による増額の見込みは想定しているのか。 （３）この施設が交流拠点の核となると考えるが、具体的な役割について伺いたい。 （４）登山されない方も立ち寄れる休憩所、カフェ、野菜販売店等設けるとあるが、各地にある道の駅との違いは。 ③　ひさやま九電みらいの森について （１）町有林２ha の森を使用して 10 月 27 日開設したが、運営や維持管理体制はどうなるのか。 （２）今後どの様に利活用されていくのか。 ④　久山町総合運動公園について （１）現町長以前に 10 数億円かけて工事を行ってきたが、今後どの様なスケジュールで進めていくのか。 （２）C グランドについては、まだ方向性が見えず、負の財産的イメージを持たれている方もおられるようだが、九電みらいの森、賑わい交流拠点ができることによる今後の展望はどのように考えておられるか。 （３）利用者増となれば、道路幅員や付近の交通体系を整理する必要があるのでは。	町　　長
２．久原・山田幼稚園跡地について	監査委員からも再度指摘されている、山田・久原両幼稚園跡地の利用の方向性と現在の進捗状況について尋ねる。	町　　長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月１日（火）９時３０分～

質問順３番　　阿部　恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１．新宮スマートインターチェンジ（仮称）の影響について	①　令和７年 12 月５日、国土交通省から新宮スマートインターチェンジ（仮称）の新規事業化が発表されている。これに関連して新宮町では、三代地区などの大規模な開発が行なわれている。本町でも、新宮スマートインターチェンジ（仮称）が設置されると、人の流れや物流に大きな影響があると考えられる。特に筑紫野古賀線の沿線は開発の波が押し寄せてくると考えられる。そこで、本町で受ける影響をどのように捉えているのか、プラスの面とマイナスの面について町長の考えを聞きたい。 ②　地域活性化ゾーンへの企業誘致の取り組みの現状はどうなっているのか。また、地域活性化ゾーンの住宅循環フィールド基本計画への影響はあるのか質問する。 ③　企業誘致をするにしても、まず藤河・黒河地区の幹線道路の整備が最重要だと考える。筑紫野古賀線から地域活性化ゾーンへのアクセスについてどのように考えているのか質問する。	町　　長 都市整備課長
２．高齢者の移動手段対策について	①　６月の一般質問で、高齢者の熱中症対策を質問した時に福祉課では、65 歳以上の独り暮らしの世帯の名簿を保有していて、この名簿を基に新たに 70 歳以上になられた方やサービスを受けていない世帯に対して、地域包括支援センターの職員が個別訪問をし、健康状態の把握や生活の困りごとなどを尋ね、必要な方は支援につなげているとの回答があった。そこで、生活の困りごとの中に、通院や買い物等の移動手段に困っていると回答した方のデータはあるのか質問する。 ②　本町では、高齢者の移動手段の支援策として、70 歳以上の方で、免許証を自主返納した人に 10,000 円のイコバス回数券交付やイコバスバス停から自宅が 300m以上離れた 75 歳以上の方にタクシーの初乗り運賃相当額のおおむね４分３を助成する制度、また、シニアチャレンジ応援事業では 70 歳以上の方にイコバス無料券 24 枚の交付と 2,000 円分のおかわりクーポンの申請が可能となっている。かなり充実した支援策だとは思うが、（１）で問うた高齢の独り暮らしの方々にとっては、これらの支援策が十分に機能しているかは疑問である。執行部の見解を伺いたい。 ③　障害者や要介護者ではないので公的なサービスが受けられない、でも膝が悪い・腰が悪いなどで通	町　　長 経営デザイン課長 福祉課長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月１日（火）９時３０分～

質問順３番　　阿部　恒久

質問事項	質問の要旨	質 問 の 相　　手
	院や買い物等の移動手段に困っている高齢の方が多いと思う。特に独り暮らしの方は切実ではないかと思う。このような方々の支援策について町はどのように考えているのか伺いたい。 ④　福祉総合計画の中で、移動販売や買い物代行サービスの検討を行うとあるが、具体的な進展はあるのか。	
３．大規模火災について	①　10 月 17 日、猪野地区で廃棄車両・自転車・家電などが燃え、隣接する山林にも延焼した大きな火災が発生した。火災の出火原因は何だったのか。 ②　火災発生時は黒煙が空高く舞い上がっていた。その黒煙のすごさは木造家屋火災の比ではなかった。何か廃油などの管理で違法性はなかったのか。 ③　同じような施設が久原ダム付近にもある。町として、町民の不安を払拭するために何かできることはないのか。	町　　長 総務課長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月１日（火）９時３０分～

質問順４番　　城戸　利廣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１.令和８年 10 月 17 日上山田黒河山中で発生した火災に関連する件について	10 月 17 日、上山田黒河山中で火災が発生、数時間に渡って黒煙が空高く立ち上った。 消火に立ち向かった消防団をはじめとする関係者の大変さは相当なものであったろうと思う。 現場にあった物は焼失しており証拠は明確ではないが、状況から ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・使用済自動車の再資源化等に関する法律 に抵触する物が含まれていたことが十分推測される。 ①　廃棄物の処理及び清掃に関する法律と使用済自動車の再資源化等に関する法律は双方とも福岡県の所管事務であるが、この種の事業に関し、内規等で委任されている事項はあるのか、それとも単に連絡調整のみか。 ②　他に久山の山中に廃棄物等が保管されている場所はないか。 ③　久山の自然環境は絶対守り抜かねばならず、悪質な者に占拠させることがあってはならない。町として何らかの対策を樹立し、実行すべきと思うが、町長の見解をお尋ねする。	町　　長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月２日（水）９時３０分～

質問順５番　　永松　節子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１．町民が安心して暮らせる防犯対策について	近年の全国の犯罪情勢において、刑法犯の認知件数は増加傾向にあり、特殊詐欺や強盗事件等をニュースで目にすることは多い。町としてもしっかりとした防犯対策を行うことは重要であるが、私たちの意識としても、犯罪は決して他人事ではないこと、身近なところでも起こりえるということを知り、町民一人ひとりが備えること、そして地域全体で取り組んでいくことも大切と考える。 ①　町内における特殊詐欺などの刑法犯発生状況はどうか。 ②　町民の防犯意識を高めるための啓発活動など、取り組みとして行っていることは。 ③　町が管理している防犯カメラの、具体的な設置場所は。 ④　町全体での防犯対策を促進するため、各家庭での防犯カメラ設置に対して、町が費用の一部を助成する制度を設けることはできないか。	町　　長 総務課長
２．物価高騰に伴うごみ処理費用とごみ減量化対策について	近年の物価高騰により、ごみ袋価格の見直しを行っている市町村が見受けられる。本町では、物価高騰を見据え、ごみ袋の前倒し発注を行うなど、予算の有効活用や経費削減に努めていただいていると認識している。しかし、今後も物価高騰が続くことは予想され、ごみ処理事務を福岡市に委託していることもあり、ごみの排出量が増えれば、町の財政負担にも影響するものと考える。 また、近年は単身世帯も増えており、それぞれの世帯の生活スタイルに合ったごみ袋を選べるよう、サイズの選択肢を増やすことも必要ではないかと考える ①　物価高騰の影響で、ごみ処理委託費用の町の負担も増えてきているのか。 ②　今後のごみ処理費用の増加が見込まれる中、町民の負担について町はどのように考えているのか。 ③　燃えるごみ袋にレジ袋サイズがあれば、単身世帯でもこまめに処理でき無駄なく使えると思うが、小さいサイズを導入する考えは。 ④　福岡市では令和９年２月からプラスチックごみ分別が始まる予定であるが、久山町での導入の予定は。	町　　長 町民生活課長

令和８年第７回久山町議会 12 月定例会　一般質問通告書

令和８年 12 月２日（水）９時３０分～

質問順６番　　佐伯　勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１．首羅山遺跡と賑わい交流拠点施設について	①　かつて計画にあった、首羅山遺跡公園の整備は、どういう理由で中止になったのか。 ②　賑わい交流拠点施設の運営戦略策定業務は、企画競争入札で、パシフィックコンサルタンツ㈱に決まったが、契約金額、同社を選んだ決め手、町が同社に望むこと、今後の展望は。	町　　長 町　　長 教育課長 経営デザイン課長
２．キッザニア体験について	①　「子どものキッザニア体験」について、企画の経緯、町の企画に使った予算総額、体験で得られた効果はどうか。 ②　①の今後の展望はどうか。 ③　「大人のキッザニア体験」について、催しを企画した経緯と昨年 12 月と今年 10 月のそれぞれの催しの総額・予算収支の内訳と、今後の展望はどうか。 ④　③の昨年９月議会・今年３月議会での予算提案について。昨年９月は詳細ではなく、だいぶざっくりとした説明があったようだが、今年３月に関しては、催しの予算提案説明を聞いた記憶がない。課長はどのような場面で議会に予算説明したのか。 ⑤　③について、国の生涯学習事業の交付金を申請し、活用する形で事業として位置付け、内容を精査して催しを練り直す考えはないか。	町　　長 教育課長 教育課長 町　　長 経営デザイン課長 町　　長 町　　長
３．公文書の管理について	町が保有する公文書で、通常の保存期間が過ぎても今後の指針のため長期保存しておくことが望ましい文書が出てくる場合も想定される。例えば、熊本県や同県の複数の自治体が制定する公文書管理条例に倣い、必要に応じ、公文書の長期保存を可能にするなどの条例整備を考えてはどうか。	町　　長 総務課長